



2018年度 年末年始期間ご利用実績

2019年1月7日

第18127号

2018年度年末年始期間(2018年12月28日～2019年1月6日)について、JALグループ便のご利用実績を取りまとめましたので、ご報告します。

【JALグループご利用実績】

1. 国内線 (JAL、J-AIR、HAC、JTA、RAC、JAC各社合計)

提供座席数		総旅客数		搭乗率	
	前年比		前年比		前年比
1,363,468席	101.0%	1,111,862人	99.9%	81.5%	▲0.9pt

2. 国際線 (JAL)

提供座席数		総旅客数		搭乗率	
	前年比		前年比		前年比
327,991席	108.2%	299,730人	108.7%	91.4%	+0.4pt

詳細につきましては、添付別紙JALグループ各社ご利用実績をご覧ください。

概況

1. 国内線

期間中のピークは下りが12月29日～30日、上りが1月4日～6日となりました。

全体の旅客数は、北海道の降雪の影響があったものの、ほぼ前年並みとなりました。方面別では、東北・北陸、中国・四国方面の旅客数が前年を上回り、好調に推移しました。

2. 国際線

期間中のピークは日本出発が12月29日、日本到着が1月5日～6日となりました。

全体の搭乗率は前年を上回る結果となりました。方面別では、北米・欧州をはじめとした長距離線、東南アジア線、リゾート路線が高い搭乗率となりました。